

授業科目名	人間教育実践力開発演習 (2100305)		
時間割名	人間教育実践力開発演習 (42118)		
時間割担当	善野八千子		
実施期	通年	単位数	1 選択
曜日・時限	木・2		

授業の目標・概要

教師に必要な資質・能力である、コミュニケーション力、企画力、行動力、課題解決力などの人間力を培うことの必要性を知り、それらの能力を向上させていくことを目標とする。人間教育実践力開発演習 における学びの成果をさらに発展させ、異学年交流によるグループ活動や表現活動、学校等の現場と関わる実践的経験などを通して、他者との間に開かれた人間関係を築きながら、自らが主体となって行動しようとする積極的姿勢を身に付ける。最終的には、学校現場への即戦力たりうる人材へと成長することが目標である。

学習の到達目標

- ・グループ活動を通して、コミュニケーション力、企画力、行動力を高める。
- ・異学年間の交流を通して、チームワーク力、実践的指導力を身に付ける。
- ・前年度までの学びで身に付けた能力をさらに向上させつつ、また下級生との関わりを通してリーダーシップを身に付ける。
- ・学校等での支援活動などの実践的経験を重ねながら、今日の学校教育に関する理解を深めていく。
- ・学校等の現場での児童との関わりや、グループ活動などでの他者との関わりを通して、各自の課題を明確にした上で、課題の解決を図る。

授業方法・形式

- ・フィールドワークやロールプレイ、小グループでの表現活動や討議によって、学生と教員の双方向での授業展開を行う。
- ・学校等の現場への支援活動などによる児童とのふれあい等の実体験によって、前年度までの学習内容の理解を深める。
- ・また学校現場等での実践的経験による成果を交流し合う。
- ・さらに教育委員会等が主催する研修会に積極的に参加する。

授業計画

- 第1回 ガイダンス
- 第2回 コミュニケーションスキル
- 第3回 コミュニケーションスキル
- 第4回 コミュニケーションスキル
- 第5回 コミュニケーションスキル
- 第6回 今日の学校教育の課題
- 第7回 今日の学校教育の課題
- 第8回 今日の学校教育の課題
- 第9回 今日の学校教育の課題
- 第10回 表現活動
- 第11回 表現活動
- 第12回 表現活動
- 第13回 表現活動
- 第14回 表現活動
- 第15回 前期振り返り

- 【後期】
- 第1回 後期ガイダンス
 - 第2回 言語活動
 - 第3回 言語活動
 - 第4回 言語活動
 - 第5回 言語活動
 - 第6回 自分の課題
 - 第7回 自分の課題
 - 第8回 自分の課題
 - 第9回 自分の課題
 - 第10回 自分の課題まとめ
 - 第11回 表現活動
 - 第12回 表現活動
 - 第13回 表現活動
 - 第14回 表現活動
 - 第15回 全体の振り返り

成績評価の基準

実習や授業での態度、学びの成果や課題に関するレポートなどによって、総合的に評価する。

授業時間外の課題

グループでの取り組みについては、授業時間外においても積極的に行うこと。

受け入れ先の学校現場は、自分の研修のためにあるのではなく、あくまでも児童の学びの場であるということを深く自覚しながら、学校教育や教師のあり方について見識を高めるよう努力すること。

教育委員会等が主催する研修会に積極的に参加すること。

メッセージ

本講義での「人間力」を高めるための学びに積極的に参加して、自己を見つめる機会としてください。受身ではない、自発的な学習態度を望みます。また、グループでの活動では協同的に取り組めるよう心がけてください。

教材・教科書

特になし。必要に応じて、授業中に指示します。

参考書

特になし。必要に応じて、授業中に指示します。